

図書館だより

第9号 12月20日 冬休み直前号

*冬休みがやってきます。

もうすぐ冬休み！！3年生はいよいよ本格的な受験シーズンに突入ですね。体調管理につとめ頑張りましょう！！
 1, 2年生は部活動など色々な予定があると思います。計画的に過ごし、よい冬休みにしたいですね。
 今回は少ないですが新着図書も入りました。ぜひ新年に向けて本を手にとって見ましよう！！

*新着図書 興味のある本は是非手に取って見ましよう

書名	著者名
この恋が、かなうなら	いぬじゅん // 著
両刃の斧	大門 剛明 // 著
理科年表 第96冊 (令和5年)	国立天文台 // 編
忍者に結婚は難しい	横関 大 // 著

*冬休み中の開館日・開館時間

土・日・祝日は閉館、12/29～1/3は閉庁日です。

開閉館	開館時間	開閉館	開館時間
12月21日 (水) 終業式	○ 8:30~16:30	12月27日 (火)	○ 8:30~16:30
12月22日 (木)	○ 8:30~16:30	12月28日 (水)	×
12月23日 (金)	○ 12:30~16:30	1月4日 (水)	×
12月26日 (月)	○× 8:30~12:30	1月5日 (木)	○ 8:30~16:30

*開館日は少ないですが、学習等に利用して下さい。

新着図書から

忍者に結婚は難しい

横関 大【著】 講談社



伊賀と甲賀。消えたはずのライバル忍者一族は、令和の今も人知れず暗躍していた。手裏剣術などの古き伝統を守りつつ郵便ネットワークを牛耳る大組織・伊賀（体制派）、麻醉銃やドローンなどを積極的に活用する少数精鋭の実力派集団・甲賀（反体制派）として。お互い忍者だと知らずに結婚した悟郎と螢。ある日、伊賀系の大物政治家が暗殺された。現場を去るあの後ろ姿は見慣れたあいつでは？忍者ラブコメディとうたいながらも案外ちゃんとしたミステリーでありつつ、良いテンポで一気読みです。気楽に楽しく読むのにおすすめです。本年度静岡県書店大賞受賞作品です。



*静岡県書店大賞作品入りました！！

静岡県書店大賞は、ぜひ読んで欲しいお勧めの本を県内の書店員さんと図書館職員の方の投票で決定する賞です。今年は10回記念です。児童書新作部門以外の本はありますので、ぜひ読んでみて下さい。

発表！静岡の書店員と図書館員が選ぶ

静岡書店大賞

静岡書店大賞

投票資格：静岡県内のすべての新刊書店および図書館のすべての従業員
 投票対象：2021年9月1日～2022年8月31日に刊行の書籍
 投票期間：2022年9月15日～9月30日
 結果発表：2022年12月6日

【小説部門】

大賞『忍者に結婚は難しい』
横関 大（講談社）

【児童書・新作部門】

大賞『大ピンチずかん』
鈴木のりたけ（小学館）

第2位『おばけのかわをむいたら』
たなかひかる（文響社）

第3位『さかなくん』しおたにまみこ（偕成社）

【児童書・名作部門】

大賞『てぶくろ』
エウゲーニー・M・ラチョフ（福音館書店）

【映像化したい文庫部門】

大賞『この恋が、かなうなら』
いぬじゅん（集英社）

図書館内にコーナーをつくりましたので、見に来て下さいね。

*よい冬休みになりますように☆彡

